

国家公務員制度担当大臣と公務員労働組合連絡会とのやりとり（概要）

日 時 令和4年10月5日（水）17:50 ～ 18:00

場 所 合同庁舎8号館 共用会議室

出席者 先方）武藤議長 外7名

当方）河野国家公務員制度担当大臣 外3名

案 件 人事院勧告の取扱いに関する要求書に対する最終回答

公務員連絡会

この度は大臣就任おめでとうございます。

河野大臣におかれては、3度目の国家公務員制度担当大臣であり、引き続きリーダーシップを発揮していただくようお願いする。国家公務員の使用者としての責任において、我々との十分な交渉・協議、合意に基づき、職員が意欲を持って職務に精励し、国民の期待に応えられるよう、最大限努力していただきたい。

さて、8月8日に人事院勧告などの取扱いに関する要求書を提出し、事務レベルでの交渉・協議を昨日実施した。本日は、政府の人事院勧告取扱い方針について、大臣から直接ご回答をいただきたい。

国家公務員制度担当大臣

今、お話があったように3回目の担当大臣になったので、よろしくをお願いしたい。

この2～3年、コロナで本当に大変だったと思う。霞が関もそうだし、現場の職員の方々もご苦労されていると思うが、感謝申し上げる。

本年度の国家公務員の給与の取扱いについては、人事院勧告制度尊重の基本姿勢の下、検討を続けた結果、明後日、勧告どおり、令和4年度の給与改定を行うことを決定する方向である。

その上で、速やかに臨時国会に給与改定に係る法律案を提出して成立を図りたいと考えている。

国家公務員の働き方改革については、最初からずっと申し上げているが、長時間労働を是正しなければならないということで、新総裁を迎えて人事院も頑張ってくれるようになったし、しっかり残業代を支払うために予算措置もできるようになった。時々そうっていない部署があるようだが、そこはモグラ叩きのようにしっかりと対応していきたい。

また、人事院総裁から、国会の業務について実態が把握できているのかということをご指示いただいたので、国会関係でどういう長時間労働になっているかをきちんと実態調査をしなければならないと思っている。

また、コロナ禍でテレワークを進めることができた。今、デジ庁も担当しているが、デジ庁はおそらく半分くらいは来てないと思う。テレワークが当たり前になる状況は各省庁に作っていかないといけないと思っている。もちろん、部署によってはテレワークというわけにはいかない現場もあるが、テレワークをしっかりとやらせよう。

それから何よりも、国民のために働きたいということで霞が関に来た人たちが、来て

よかったとやりがいを持って働けるようにしていかなないと、霞が関崩壊に拍車がかかってしまうと思う。やりがいをもって働けるという仕事のやり方が一番大事だと思っているので、働き甲斐のある職場を作って良い人材を集めるということをやっていきたい。そのためには現場の皆さんに気が付いたことがあれば、どんどん挙げていただいて、是正すべきところは是正をし、良い取組みはしっかりと横展開するようにしていかなければならない。お気づきの点は、遠慮なくおっしゃっていただければしっかりと受け止めていきたいと思っているので、よろしくお願いしたい。

公務員連絡会

人事院勧告制度を尊重するという基本姿勢の下、明後日予定の給閣その後の閣議決定において、勧告どおりに給与改定を行うとの回答を受け止めたい。なお、給与改定に関する法律案については、地方公務員等への影響をも考慮し、公務員連絡会としても早期成立を目指して働きかけを強めていくので、政府における万全の対応を求めている。

また、長時間労働の是正をはじめとする国家公務員の働き方改革について、大臣からも前進に向けた決意が示されたものと受け止めたい。国家公務員の人材の確保については、我々も課題として強く認識をしているところであり、ともに責任をもって取り組んでまいる所存である。最後に、新型コロナウイルス感染症の収束がなかなか見えないなか、職場は引き続き大変厳しい状況にあるが、最前線で働く職員の勤務環境の整備に向けて、河野大臣には、強いリーダーシップを発揮していただくことをお願いし、終わりにしたい。

－ 以 上 －

文責：内閣官房内閣人事局（先方の発言については未確認）